

早期天候情報

地方

[説明△](#)

北陸地方

大雪に関する早期天候情報（北陸地方）

令和6年12月5日14時30分

新潟地方気象台 発表

北陸地方 12月1日頃から 大雪

大雪の基準：5日間降雪量平年比 302%以上

北陸地方では、11日頃から冬型の気圧配置が強まりやすくなるため、この時期としては降雪量がかなり多くなる可能性があります。

農作物の管理等に注意するとともに、除雪などの対応に留意してください。また、今後の気象情報等に留意してください。

<参考>

この期間の主な地点の5日間降雪量の平年値は、以下のとおりです。

地点	平年値
相川	2センチ
新潟	4センチ
津川	18センチ
長岡	14センチ
守門	43センチ
高田	11センチ
関山	36センチ
津南	50センチ
伏木	6センチ
富山	7センチ
砺波	9センチ
猪谷	18センチ
輪島	3センチ
七尾	4センチ
金沢	4センチ
白山河内	13センチ
福井	5センチ
九頭竜	25センチ
敦賀	3センチ
小浜	1センチ

最新の気温の見通しは2週間気温予報（毎日更新）をご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/twoweek/>

早期天候情報は、原則として毎週月曜日と木曜日に、情報発表日の6日後から14日後までを対象として、5日間平均気温が「かなり高い」もしくは「かなり低い」となる確率が30%以上、または5日間降雪量が「かなり多い」となる確率が30%以上と見込まれる場合に発表されます（降雪量については11月～3月のみ）。このページの情報の更新は、発表日の14時45分までに行いますので、情報発表の有無の確認は、14時45分頃以降にお願いいたします。

▶ [早期天候情報等の説明](#)